

市立福知山市民病院外来駐車場における
駐車場管理事業者募集要項

令和 7 年 5 月

市立福知山市民病院

地方自治法第238条の4第7項の規定に基づく市有財産の使用許可（以下「使用許可」という。）を受け、市立福知山市民病院外来駐車場に必要な機器を設置し、駐車場を管理運営及び維持管理をしていただける事業者（以下「駐車場管理事業者」という。）を募集します。

参加されるときは、必ずこの募集要項を確認し、各条件を御了解のうえ、お申し込みください。

1 対象物件

施設名	市立福知山市民病院外来駐車場
代表所在地	福知山市厚中町231番地
所有者	福知山市病院事業管理者 阪上 順一
使用許可面積	立体駐車場 5,832.52m ² （延床面積） 平面駐車場 2,248.58m ²
車室数	立体駐車場329台 平面駐車場82台

※ 市立福知山市民病院の車室は、身体障害者用15台分（立体：5台、平面：10台）を含みます。

※ 各駐車場の位置図及び詳細は、別紙1のとおり。

2 使用料（以下「使用料」という。）

下表に掲げる最低使用料を下限として駐車場管理事業者が提示した額とします。

最低使用料（年額）	6,600,000円
-----------	------------

使用許可が更新された場合、更新後の使用料については、当初の提案使用料と同額にします。ただし、

- ・使用期間中に経済情勢の変動、関係法令の改廃その他の事情の変更により使用料を改定することがあります。
- ・運用開始までに必要な準備期間（駐車場改修等）については、使用料は免除とする。

3 参加資格要件

参加できる方は、次の各条件に該当する法人その他団体等とします。

（1）基本的条件

- ア 当該法人が行う事業のうち駐車場事業が主要事業であること。
- イ 駐車場施設の経営に必要な知識、経験、資格、資力及び信用を有し、かつ次の項目すべてに該当すること。
- (ア) 駐車場事業の経験を10年以上有する者であること。
 - (イ) カメラ式駐車場の運営管理業務に3年以上の実績を有していること。
 - (ウ) 過去3年において、300台以上の車室を有する官公庁等の本庁又は病院で、来庁・来院者駐車場運営の実績を有していること。また、公営駐車場の運営管理契約において、当初契約期間内の中途解約をしていないこと。

(2) 資格制限

次のいずれかに該当する法人その他団体等は参加することはできません。

- ア 国税及び地方税を完納していない者
- イ 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当する者
- ウ 民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生手続開始の申立てをした者にあつては再生計画の認可がなされていない者、会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立てをした者にあつては更生計画の認可がなされていない者。
- エ 福知山市指名競争入札参加者指名停止取扱要綱(平成15年福知山市告示第137号)に定める指名停止基準その他国等契約実施機関が定める指名停止基準に基づく指名停止の措置期間中の者。
- オ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下「法」という。)第2条第2号に規定する暴力団(以下「暴力団」という。)に該当するほか、次に掲げる者(次のいずれかに該当した者であつて、その事実がなくなった後2年間を経過しない者を含む。)に該当する者。
- ・法第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)
 - ・法人の役員若しくはその支店若しくは営業所を代表する者で役員以外の者が暴力団員である者又は暴力団員がその経営に関与している者
 - ・自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団の利用等をしている者
 - ・暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等、直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
 - ・暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - ・暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用している者
 - ・暴力団及びアからカまでに定める者の依頼を受けて企画提案に参加しようとする者
- カ 団体又はその代表者が私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律第3条又は第8条第1項第1号に違反するとして、公正取引委員会から課徴金納付命令又は排除措置命令を受けた日から2年を経過しない者でないこと。
- キ 手形交換所による取引停止処分を受けた日から2年を経過しない者又は該当公示の

日の前6箇月以内に手形・小切手を不渡りした者でないこと。

ク 公共の安全及び福祉を脅かすおそれのある団体又は公共の安全及び福祉を脅かすおそれのある団体に属する者に該当する者。

4 駐車場の要件

駐車場は、次の要件を満たすものとする。

(1) 営業日時

駐車場：24時間365日営業すること。

ただし、年間のうち数日は市立福知山市民病院の事業で使用するため、市立福知山市民病院と協議のうえ、一般車両の使用停止、制限等を行うこと。

(2) 駐車料金

駐車場料金については下記該当者以外の一般利用の駐車料金は乙の提案とする。

利用区分	利用料金
外来患者	1時間まで無料 1時間を超え6時間まで100円 以降 1時間100円
見舞い客・訪問者	30分まで無料 30分を超え1時間まで100円 以降 1時間100円
人工透析 人間ドック 手術控え室 化学療法	1時間まで無料 1時間を超え10時間まで100円 以降 1時間100円
病院が認める付き添い人	1日200円

※招へい医師やボランティア、医療機器説明など本院の都合により招集を行った場合は無料とする。

(3) 費用負担

駐車場の整備、精算機や認証機など運営に係る一切の費用は、駐車場管理事業者が負担する。

負担区分については、別紙2の負担区分表の通りとする。

駐車場設備に係る電気代などの光熱水費は、市立福知山市民病院が負担する（精算機や認証機などに利用する電気代を含む）。ただし、現状省エネ対策として点灯させていない照明などは、運営管理開始後も消灯状態を維持するものとする。

市有財産及び本市が所有する財産等の維持、修繕、改築などのため駐車場の一時休止などの措置を命ずる場合、駐車場管理事業者の負担で措置するものとし、駐車場管理事業者は本市に対し、一切の補償は請求しないものとする。

(4) 駐車場の整備等

ア 駐車設備、看板、車路、車室の整備・変更等を実施する場合は、事前に市立福知山市民病院の承諾を得ること。

イ 看板などの案内表示を利用者にわかりやすく（無料処理の手続き方法や駐車場の進入方法など）すること。

ウ 車室、車路及び設備配置計画などについては、利用者、公共交通機関の動線などを考慮した上で、効率の良い計画及び十分に安全を確保したものとする。

エ 機器の設置、撤去など整備期間中も駐車場を使用できるようにするとともに、利用者や周辺住民に迷惑がかからないように整備すること。

オ 整備期間中は誘導員を配置するなど駐車場利用者の安全を確実に確保すること。整備後、一定期間は駐車場管理事業者の誘導員が精算機等の利用補助を行うこと。

カ 駐車場利用者が使用する機器には、分かりやすい操作説明を掲示すること。

キ 精算機は、新紙幣及び新硬貨に対応できる機種を設置すること。

ク 認証機は、各窓口に設置すること。認証機の設置に係る一切の費用は、駐車場管理事業者が負担する。なお、認証機の台数については、事業者決定後市立福知山市民病院と協議のうえ決定する。

ケ 駐車場法に基づく届出及び高齢者、障害者の移動等の円滑化の促進に関する法律に基づく届出を行うこと。なお、届出に係る費用は、駐車場管理事業者が負担する。

(5) 駐車場の運営

ア 定期的に駐車場内の点検・清掃を行い、常に良好な状況を維持すること。

イ 精算機には電話若しくはインターホンを取り付け、トラブル等発生時には駐車場管理事業者と駐車場利用者が24時間365日直接連絡できるものとする。また、トラブルが発生した場合、速やかに現地で対応できる体制を整えること。

ウ 個人情報保護の観点から、連絡先は駐車場管理事業者又は駐車場管理事業者のグループ内企業に限る。

エ 管理方法はカメラ式等入出庫がスムーズな方式とすること。

オ 施設を管理する本院職員と連絡を取り合い、円滑な運営を心掛けること。

カ 駐車場管理事業者は、対象物件の使用に当たっては、近隣住民の迷惑とならないよう十分に配慮すること。

キ 立体駐車場出入口に入出庫時における注意喚起のためのランプ・ブザー、満空標示などの設置を行い、安全確保を施すこと。

ク 駐車場の運営について、一切の責任は駐車場管理事業者において負担すること。

ケ 災害発生時及び復旧作業時は、駐車場の開放措置をとること。

コ 立体駐車場の地下部分は浸水する恐れがあるため、大雨警報発令時や台風接近による大雨が想定される際には閉鎖すること。

(6) 利用状況の報告

駐車場の利用台数及び利用料金収入について、毎月ごとに市立福知山市民病院に報告すること。

※ 報告期日及び報告様式は、事前に市立福知山市民病院と協議のうえ定めるものとする。

※ 利用状況の報告内容は、次回の募集時の参考資料として使用する場合があります。

(7) その他

駐車場法（昭和32年法律第106号）その他の法令等を遵守（既存不適格部分の是正を含む。）すること。

市立福知山市民病院事業で使用する車両及び清掃事業者等の構内維持作業用の車両の駐車については、無料券等を発行すること。

駐車場の貸切りに対応できる体制（事前の受付、一括払い等）をとること。

5 許可条件（以下「許可条件」という。）

許可条件については、別紙3 許可条件（案）を御確認ください。

6 管理運営期間

契約締結日から令和13年3月31日まで（予定）

上記期間は機器の設置、更新、撤去等に要する期間を含むものとします。

駐車場の使用許可は、当初は令和8年3月31日までとし、同年4月1日以降の許可については、それまでの管理状況等を勘案したうえで支障がなければ、許可条件等を変更しないことを前提に、1年毎に、最長5年間、更新できることとします。

7 質問の受付

この要項に関する質問は、質問書（様式1）により受け付けます。提出方法については、メールまたはファックスをお願いします。電話及び口頭による質問には、お答えできません。

なお、送信後は、必ず電話で質問書送信の旨を連絡してください。

質問書受付期間 令和7年6月27日（金）午前9時00分から

令和7年7月 4日（金）午後5時00分まで

提出先 市立福知山市民病院事務部総務課施設管理係（担当：芦田、谷内）

電 話：0773-22-2101

メール：sisetu■fukuchiyama-hosp.jp ※■は@と読み替える。

FAX：0773-22-6181

8 質問書に対する回答

市立福知山市民病院のホームページにて回答します。

回答は、本要項と一体のものとして、要項と同等の効力を有するものとします。

9 参加手続等

(1) 公募型プロポーザル募集要領等の配布

ア 配布期間

令和7年6月9日(月)から令和7年7月18日(金)まで

イ 配布場所

担当部署で配布(土曜日、日曜日及び祝日を除く午前9時から午後5時まで)するほか、市立福知山市民病院ホームページの「公募型プロポーザル」ページからのダウンロードにより配布する。

(2) 駐車場等見学会(希望者のみ)

駐車場等の特性や形状を把握する機会として、希望者を対象として見学会を開催する。

ア 開催日時 令和7年6月25日(水) 午前10時開始

イ 見学場所 外来立体駐車場、外来平面駐車場

ウ 留意事項

- ・見学を希望する場合は、見学会前日の正午までに、会社名等と参加人数(2名以内)を担当部署に報告すること。
- ・見学会では、簡易な質問以外は受付しない。
- ・本業務の実施に必要な駐車場内の測量等については、各自で実施することとし、担当者と事前に日時等の調整を行うこと。

(3) 参加表明書及び資格確認書類の内容、提出方法等

参加希望者は、参加表明書及び資格確認書類(以下「参加表明書等」という。)を提出しなければならない。なお、期限までに参加表明書等を提出しない者又は参加資格要件に該当しないと認められた者は、このプロポーザルに参加することができない。

ア 提出書類

(ア) 参加表明書(様式2)

(イ) 会社・団体概要書(様式3)

(ウ) 市町村民税の滞納がないことの証明

※ 所在地の自治体への滞納がないことの証明(納税証明書等)を提出すること。

※ 発行日から3か月以内のもの。コピー可。

(エ) 消費税及び地方消費税の滞納がないことの証明

※ 消費税等に未納の税額がないことの証明(納税証明書等)を提出すること。

※ 発行日から3か月以内のもの。コピー可。

(オ) 提案事業者が法人の場合は、以下の書類を提出すること。

・登記事項証明書(現在事項全部証明書)

※ 発行日から3か月以内のもの。コピー可。

・定款

(カ) 提案事業者が任意団体の場合は、以下の書類を提出すること。

・団体の規約

・役員一覧

(キ) 事業者の業務実績調書(様式4)

※ 過去3年において、300台以上の車室を有する官公庁等の本庁又は病院で、来庁・来院者駐車場運営の実績を記載すること。また、公営駐車場の運営管理契約において、当初契約期間内の中途解約をしていない旨が確認できる書類(契約書の写し等)を添付すること。

※ (ウ)、(エ)及び(オ)については、福知山市指名競争入札等参加資格者名簿登載事業者の場合は不要とする。

イ 提出期限 令和7年7月22日(火)午後5時必着

※ 提出期限後に到着した参加表明書等は、無効とする。

ウ 提出部数 1部

エ 提出場所 担当部署に同じ

オ 提出方法 持参(土曜日、日曜日及び祝日を除く午前9時から午後5時まで)又は郵送(書留郵便に限る。)

10 公募型プロポーザル方式による事業者選定スケジュール(予定)

令和7年6月9日(月) 公告・募集要領等の配布開始

令和7年6月25日(水) 駐車場等見学会

令和7年7月4日(金) 質問書の提出期限

令和7年7月9日(水) 質問書に対する回答

令和7年7月22日(火) 参加表明書等の提出期限

令和7年7月24日(木) 参加資格審査結果通知

令和7年8月4日(月) 企画提案書等の提出期限

令和7年8月7日(木) プレゼンテーション参加者の選考通知(企画提案者多数の場合)

令和7年8月21日(木) プレゼンテーション及びヒアリングの実施

令和7年8月22日(金) 審査結果の通知、契約相手方の候補者との協議開始

令和7年10月1日(水) 契約相手方の候補者との協議終了、契約の締結

※ 上記スケジュールは予定であり、事務の都合等により日程を変更する場合があるので留意すること。

11 参加資格の審査

参加資格要件を満たしているかの審査を行い、次に掲げる事項を記載した参加資格審査結果通知書をファックス又は電子メールで通知する。

(1) 参加資格を有すると認めた者にあつては、参加資格がある旨及び企画提案書、価格提案書及びその他の提出書類(以下「企画提案書等」という。)の提出を要請する旨

(2) 参加資格を有しないと認めた者にあつては、参加資格がない旨及びその理由

1 2 企画提案書、価格提案書及びその他の提出書類の内容及び提出方法等

企画提案書等の提出を要請された者（以下「企画提案者」という。）は、企画提案仕様書により企画提案書等を作成し、提出するものとする。

（１）提出書類

ア 企画提案書等の提出について（鑑文）（様式５）

イ 企画提案書（任意様式）

※ ページ数の制限は設けないが、わかりやすく簡潔明瞭な書類の作成に努め、専門家でなくても理解しやすい内容とすること。

※ 企画提案仕様書及び本募集要項を踏まえ、提案者としてのアピールポイントを明記して作成すること。

※ 既存のパンフレット等の添付を可とする。

※ 事業者名など事業者が特定出来る記載は行わないこととする。

ウ 価格提案書（様式６）

※ 一式表記ではなく明細書（単価・数量を明記したもの）を添付すること。

エ 業務実施体制（任意様式）

※ 業務実施体制が明確となるような体制表（組織図等）を添付すること。

※ 配置予定技術者等の氏名、経歴、実績等を記載すること。

オ 業務実施スケジュール（任意様式）

※ 契約締結予定日から業務完了までのスケジュールを示すこと。

カ 業務実績調書（様式４）

※ ９（３）ア（キ）の提出書類を再度提出すること。ただし、参加表明書等の提出時点から記載内容を加除しても差し支えない。

（２）提出期限 令和７年８月４日（月）午後５時必着

※ 提出期限後に到着した企画提案書等は、無効とする。

（３）提出部数 正本（押印のあるもの）１部、副本（社名、押印不要）１０部、ＣＤ等に保存した電子データ（ＰＤＦ形式）１式

（４）提出書類の作成方法（規格等）

ア 様式はいずれも任意（様式４～様式６を除く）とし、用紙の規格はＡ４（縦横混合可、図表等はＡ３を織り込むことも可）を使用すること。また、印刷は原則片面印刷とすること。なお、既存のパンフレット等は、これ以外の規格等も可とする。

イ 記述内容は、専門的知識を有しないものに配慮をし、専門用語や略語等については、説明をつけるなどの配慮をすること。

ウ １部ごとに綴じて提出すること。なお、綴じ方は長編綴じとし、フラットファイル等の使用は任意とする。

（５）提出場所 担当部署に同じ

（６）提出方法 持参（土曜日、日曜日及び祝日を除く午前９時から午後５時まで）又は郵

送（書留郵便に限る。）

（７）提出された応募書類の取扱い

- ア 提出された企画提案書等は、本プロポーザルにおける契約の相手方の候補者の選定以外の目的では使用しない。ただし、公文書公開請求があった場合は、福知山市情報公開条例に基づき取り扱うこととする。
- イ 提出された企画提案書等は、選考を行う作業に必要な範囲において、複製することがある。
- ウ 提出された企画提案書等は、返却しない。
- エ 企画提案書等の著作権は、提案者に帰属する。
- オ 企画提案書等に含まれる著作権・特許権など日本国の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっているものを使用した結果、生じた責任は提案者が負う。

１３ 企画提案の審査、プロポーザルの評価方法等

（１）審査方法

企画提案の審査、評価及び受託候補者の特定を行うため、企画提案者からのプレゼンテーションを行い、審査及び評価を行う。

なお、企画提案者が多数の場合は、書類選考を実施し、プレゼンテーション参加者を４者程度に絞り込む。書類選考結果は、ファックス又はメールで通知する。

（２）評価基準

企画提案の評価基準は、別紙４「市立福知山市民病院外来駐車場管理事業者 プロポーザル評価基準」のとおり

（３）プレゼンテーション及びヒアリングの実施

企画提案書等について、プレゼンテーション及びヒアリングを実施する。

時間、場所については、別途通知する。

（４）評価方法

企画提案書、価格提案書、プレゼンテーション及びヒアリングについて、評価基準に基づいて、外部有識者の意見（採点等）を聴取した上で評価する。

【評点基準】

優れている	５点
標準	３点
劣っている	１点

（５）契約の相手方の候補者の選定方法

- ア 失格者を除いた者の内、（４）の総合点が最も高い者を、契約の相手方の候補者（以下「候補者」という。）として選定する。
- イ 最高点の者が複数の場合は、価格提案の金額が最も高価な者を候補者として選定する。なお、金額も同額の場合については、当該者は、当初提案の金額の範囲内で

価格提案書を再作成し、再提出された価格提案書の金額が最も高価な者を候補者として選定する。

ウ ア、イに関わらず、総合点が60点未満の場合は、候補者として選定しない。

(6) その他

次に掲げる事項に該当する者は、失格とする。

ア 提出した書類に虚偽の内容を記載した場合

イ 本募集要領に示した企画提案書等の作成及び提出に関する条件に違反した場合

ウ 評価の公平性に影響を与える行為があった場合

エ 評価に係る外部有識者に対して、直接、間接を問わず故意に接触を求めた場合

オ その他選定結果に影響を及ぼすおそれのある不正行為を行った場合

1.4 選定結果の通知・公表

候補者選定後、参加者全員に選定又は非選定の結果を通知する。また、選定結果通知日の翌営業日に、福知山市ホームページにおいて公表するとともに、担当部署において閲覧に供するものとする。

【公表事項】

(1) 候補者の名称、総合点及び選定理由

(2) (1) 以外の参加者の名称及び総合点

※ (1) 以外の参加者の名称は五十音順、総合点は点数順で表記する。

※ 参加者が2者の場合、次点者の得点は公表しない。

(3) 外部有識者の所属及び役職名並びに氏名

1.5 決定後の手続

(1) 使用許可

駐車場管理事業者には、市有財産の使用許可の手続をとっていただきます。行政財産使用許可申請書(様式7)を市立福知山市民病院まで提出してください。

(2) 標準保証書の提出

駐車場管理事業者には、保証人を立てていただき、使用許可後に駐車場管理事業者及び保証人の署名又は記名等※1のある標準保証書に、次の資格要件を満たしていることが証明できる書類を添えて御提出ください※2。

<保証人の資格要件>

保証人は、次に掲げるいずれの資格も満たす者とします。

① 日本国内に住所(法人その他の団体にあっては、事務所又は事業所)を有すること
(可能な限り本市又は本市に隣接する市町村の区域内に住所を有すること)

② 使用料の年額の5倍以上の年間所得又はこれに相当する固定資産評価額の不動産を有すること。

※1 法人の場合は代表者印(丸印)、個人の場合は運転免許証等の本人確認書類を求

めます。

※ 2 保証人を立てることが困難な場合は、使用料（年額）の 1 / 4 の保証金を納付してください。

1 6 駐車場管理事業者決定の取消

駐車場管理事業者の決定から使用許可までの間に、次に該当するときは駐車場管理事業者としての決定を取り消すことがあります。

- (1) 正当な理由なくして使用許可手続に応じなかったとき
- (2) 駐車場管理事業者について資金事情の変化等により駐車場の整備・運営の履行が確実でないと本市が判断した場合
- (3) 社会的信用の失墜等により本市の駐車場管理事業者として相応しくないと本市が判断した場合
- (4) 駐車場管理事業者がこの募集要項の「3 参加資格要件」の要件に適合しなくなった場合

1 7 その他

- (1) 参加表明書の提出後に辞退する場合は、書面により届け出るものとする。
- (2) 企画提案書等については、1 者につき 1 提案に限る。
- (3) 提出書類を提出した後、差替、訂正、再提出をすることはできない。ただし、市から指示があった場合を除く。
- (4) 提出書類を提出した後、市が必要と認める場合は、追加書類の提出を求めることがある。
- (5) 提出書類の作成、提出、プレゼンテーション及びヒアリング等に要する経費は、プロポーザル参加者の負担とする。
- (6) 書類等の作成に用いる言語、通貨及び単位は、日本語、日本円、日本の標準時及び計量法（平成 4 年法律第 5 1 号）に定める単位とする。
- (7) 駐車場管理事業者の決定後、当該事業者が辞退の意向を示した場合
 - ア 当該事業者へ損害賠償請求を行うことがあります。
 - イ 当該事業者の決定を取消したうえで、次点の者を繰り上げて新たな駐車場管理事業者とするか、再公募を行うことがあります。

1 8 問合せ先

市立福知山市民病院事務部総務課施設管理係

（担当：芦田、谷内）

電 話：0 7 7 3 - 2 2 - 2 1 0 1

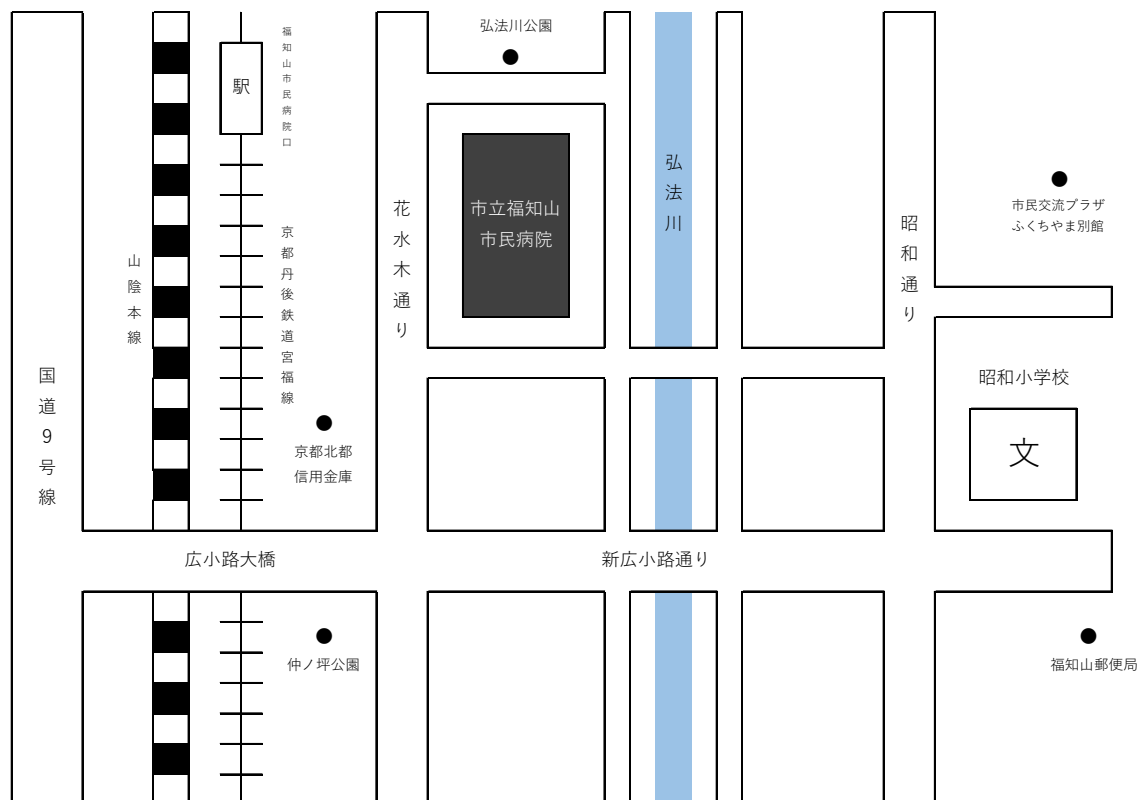
メール：sisetu■fukuchiyama-hosp.jp ※■は@と読み替える。

F A X：0 7 7 3 - 2 2 - 6 1 8 1

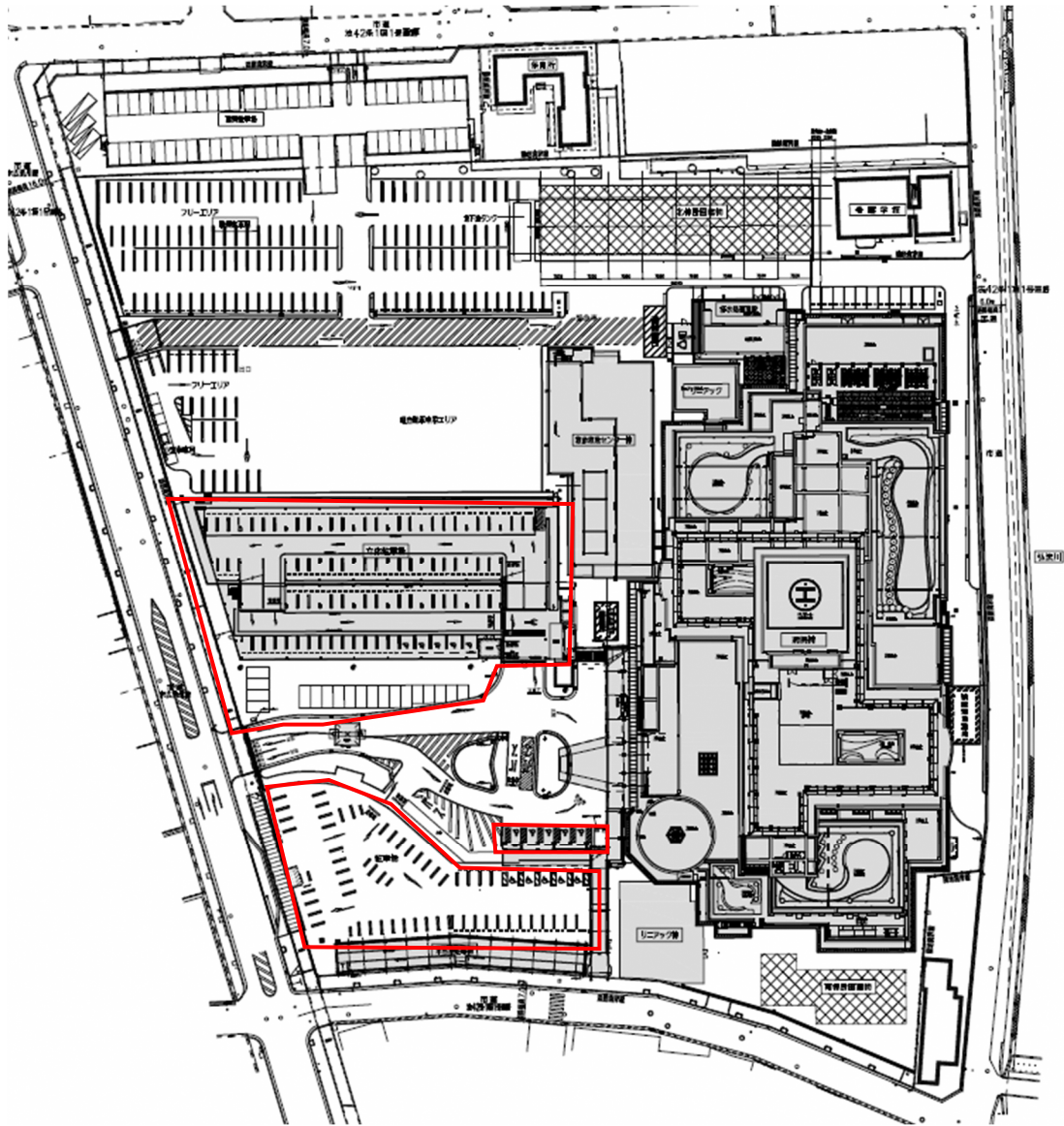
(別紙 1)

●市立福知山市民病院

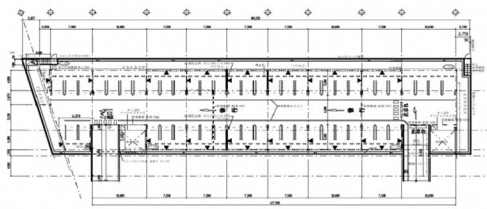
(周辺図)



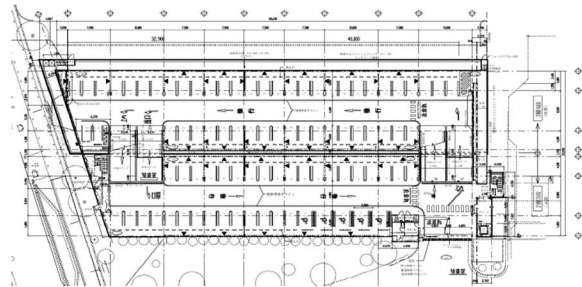
(病院配置図)



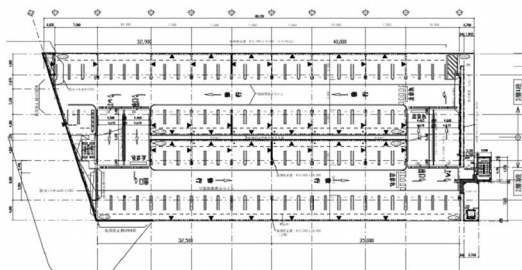
(立体駐車場平面図)



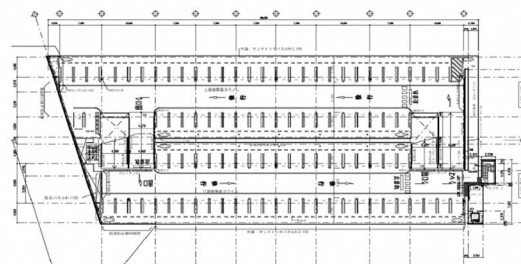
B1階



1階



2階



R階

(別紙2)

負担区分表

項目		甲	乙	備考
設備 工事費	駐車場建物及び附随する設備	●		舗装、照明、外構、消火、EV 設備等
	設置機器及び看板工事		●	高額紙幣、クレジットQR決済対応
	駐車場管制設備		●	契約完了後甲に譲渡すること
運営費	駐車場管制装置の保守・メンテナンス		●	
	駐車場管制装置等故障発生時の修理・修繕		●	
	駐車場内の舗装・ライン・タイヤ止め	●	●	提案による変更は乙の負担とする。
	駐車場内の照明設備	●		
	駐車場誘導係員	●		
	駐車場機器消耗品		●	ロール紙など
	駐車場機器消耗品補充		●	
	駐車場精算機釣り銭用意・補充		●	
	駐車料金回収		●	
	駐車場料金割引処理	●		
	不正放置車両対応		●	
	事故・トラブル等の一次対応		●	
	光熱水費、公租公課	●		
	通信費		●	
	場内清掃	●		
	雪害対策	●		
	植栽維持(設置がある場合)	●		

許可条件（案）

1 使用許可の取消し

次の事項に該当するときは、この使用許可を取り消すことがある。

- (1) 本市において、使用することを許可した財産（以下「使用許可財産」という。）を公用又は公共用に供する必要が生じたとき。
- (2) 使用許可を受けた者（以下「使用者」という。）がこの許可条件に違反したとき。
- (3) 使用料が有償の場合にあっては、使用者が使用料の納付を怠ったとき。
- (4) 使用者の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。）が福知山市暴力団排除条例第2条第4号に規定する暴力団員等又は同条第5号に規定する暴力団密接関係者であるとき。
- (5) その他使用者が地方自治法、地方自治法施行令、福知山市行政財産使用料条例及び市立福知山市民病院の使用料及び手数料に関する条例（以下「条例」という。）又は福知山市財務規則及び市立福知山市民病院の使用料及び手数料に関する規程（以下「規程」という。）に違反したとき。

2 使用料の改定

使用期間中であっても、経済情勢の変動、関係法令の改廃その他の事情の変更により使用料の改定（使用料が無償の場合にあっては、有償化）をすることがある。

3 使用料の還付

使用料が有償の場合において、既納の使用料は、還付しない。ただし、福知山市行政財産使用料条例第5条第1項各号に該当するときは、その全部又は一部を還付することがある。

4 延滞金

使用料が有償の場合において、使用料が納付期限までに納付されず、福知山市病院事業管理者がその使用料の納入について督促をしたときは、福知山市行政財産使用料条例及び福知山市滞納金督促条例に基づき計算した延滞金を納付しなければならない。

5 使用貸借又は賃貸借等の禁止

使用者は、次の行為をしてはならない。ただし、福知山市病院事業管理者の承認を受けたときは、この限りでない。

- (1) 使用許可財産の使用貸借又は賃貸借
- (2) 使用者の地位の譲渡
- (3) 使用許可財産の形質の変更
- (4) 使用許可財産の使用目的の変更

6 届出事項

使用者は、次の各号のいずれかに該当するときは、速やかに書面により福知山市病院事業管理者に届け出なければならない。

- (1) 使用者又は保証人が氏名又は住所（法人その他の団体にあっては、名称又は事務所若しくは事業所の所在地）を変更したとき。
- (2) 使用者の地位について、相続又は合併等による包括承継その他の変動が生じたとき。
- (3) 保証人を変更しようとするとき。

7 必要費等の補償

使用者は、使用許可財産に関し必要費又は有益費を支出した場合であっても、あらかじめ福知山市病院事業管理者が承認した場合を除いては、その補償を請求することができない。

8 滅失又は損傷の届出等

使用者は、使用許可財産が滅失し、又は損傷したときは、直ちに書面により福知山市病院事業管理者に届け出なければならない。この場合において、使用者の責めに帰すべき事由により使用許可財産が滅失し、又は損傷したときは、福知山市病院事業管理者の指示に従い、速やかにこれを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。

9 損害賠償

使用者が、その責めに帰すべき事由によりこの使用許可を取り消されたときは、これにより本市に生じた損害を賠償しなければならない。

10 原状回復義務

使用者は、使用期間が満了したときは当該使用期間の満了の日までに、使用許可が取り消されたときは福知山市病院事業管理者が指定する日までに、自己の費用で使用許可財産を原状に回復しなければならない。ただし、福知山市病院事業管理者が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

11 善管注意義務

使用者は、使用許可財産を善良な管理者としての注意をもって管理しなければならない。

12 調査協力の義務

福知山市病院事業管理者は、使用許可財産について随時その使用状況を実地に調査することができるとともに、使用者は、これに協力しなければならない。

13 使用期間の更新

使用者は、使用期間の満了後引き続き使用許可財産を使用しようとするときは、使用期間

満了の日の30日前までに、財務規則第201条第1項に規定した申請書を福知山市病院事業管理者に提出しなければならない。

14 疑義への対応

使用許可財産の使用又はこの許可条件について疑義が生じたときは、福知山市病院事業管理者の指示によらなければならない。

(別紙4)

市立福知山市民病院外来駐車場管理事業者 プロポーザル評価基準

番号	評価項目		評価の着眼点		配点
1	全体の評価	提案内容の的確性	仕様書を的確に踏まえ、事業を効果的・効率的に実施するための提案がされている。		5点
		提案内容の実現性	実施方法等が具体的で、実現性がある。		5点
		事業への理解・知識	事業内容及び目的に関する理解・知識が十分である。		5点
2	駐車場の効率化	課題の整理及び改善計画	現状の駐車場課題(入出庫渋滞、スムーズな動線など)を十分に捉え、解決する計画がなされている。		5点
			事業者が有する駐車場管理に関する知見を反映した、具体的でかつ実現可能な提案内容となっている。		5点
		改修時の計画	工事中の安全が確保された計画がなされ、緊急時にも迅速に対応できる連絡体制が整っている。		5点
		共通事項	設計や工事内容は無理のないスケジュールが予定されている。		5点
3	運営内容及び管理体制	運営内容	現状の駐車場課題を十分に捉え、解決する運営方法を提案されている。		5点
			事前精算を促す誘導方法や設置箇所数が適切である。		5点
		管理体制	年中無休24時間体制で対応できる自社運営コールセンター(自グループ内を含む)を有しており、災害時にも備えフォローアップ体制を設けている。		5点
			駐車場管制設備の故障や場内での事故などのトラブルが発生した際の対応が適切である。		5点
			トラブル発生時や苦情・要望等受付時に利用者の個人情報を取り扱うことがあるため、業務上知り得た個人情報を他に漏らさない体制が構築されているか。		5点
4	自由提案		病院職員の負担軽減や利用者の利便性を向上する提案がなされているか。		5点
小計					65点
5	業務実施面	実施体制・スケジュール管理	本業務の遂行にあたり、専門的かつ十分な能力を有する者が配置されている。		5点
			業務完了にいたるまでの適切なスケジュールが設定されている。		5点
		業務実績	地方公共団体から本業務と同様又は類似する駐車場管制システム及び管理運営業務の受託実績があり、業務経験が豊富であるか。		5点
6	駐車場機能の要件		本院が抱える課題を把握し、課題解決に向けた機能を有している。		5点
7	価格点(納付金の金額)		満点(15点)×(自社の提案価格／提案価格のうち最高価格) ※ 小数第3位を四捨五入する。		15点
小計					35点
合計					100点